

市長（作野広昭君）

白山市のまちづくり構想と将来像についてであります。小川議員の前の質問以降も、議員の皆さんを初めとして多くの方々からさまざまな御意見、御提言を承ってまいりました。

これらの御意見、御提言を参考にしながら、白山の山頂から日本海に至る広大な市域を生かすとともに、自然、歴史、文化などの資源も活用し、それぞれの地域の特性を生かしながら、各種の施策に取り組んでまいりました。

その中で持続性のある市勢の伸展を図るために今、特に重要な施策と考えているのは、優良企業の誘致と人口増加対策であります。そして、これらを実現するためには、北陸新幹線白山駅は、ぜひとも必要な駅であると考えております。

また、白山ろく地域の過疎化を食い止めるためには、観光振興が有力な手だてと考えております。そのためにも、世界ジオパークの認定、白峰重伝建の整備は急がなければなりません。

その一方で、健全な行財政基盤の確立のためには、行財政改革を迅速、果敢に進める必要があります。

いずれにいたしましても、この白山市のまちづくりのために全身全霊を傾け、白山市総合計画の将来都市像である豊かな自然と共生する自立と循環の都市（まち）の実現に向け、全力で邁進していく所存であります。